

令和5年度 国立大学法人北海道国立大学機構リカレント教育

中小・小規模企業者を対象としたSDGs実践セミナー

2015年9月、国連サミットにおいてSDGsが採択され、様々な国と地域で個人法人を問わず17の目標を達成するために今日まで活動がなされてきています。一方、SDGsの認知度は上がってきているものの、その活動には決まった解答がなく、具体的な取り組み方法や活動している方々の思いなども伝わりにくい状況にあるのではないのでしょうか。そこで、本講座では、北海道の中小・小規模企業者を主対象として、それぞれの企業が、それぞれの事情に合わせて、自分たち自身で「なにをすればよいのか？」を考えるヒントを提供すべく、計3回のセミナーを開催いたします。

第1回 6月26日（月）18時30分～20時

消費者と生産者をつなぐ 食・農・環境のSDGs

岩本 博幸（帯広畜産大学 教授）

セミナー会場：小樽商科大学 札幌サテライト

（札幌市中央区北5条西5丁目7番地 sapporo55ビル3階）

※来場の際には公共交通機関をご利用ください。

第2回 7月10日（月）18時30分～20時

労働環境におけるSDGsへの取り組み

ウ アテイ（北見工業大学 准教授）

セミナー会場：小樽商科大学 札幌サテライト

（札幌市中央区北5条西5丁目7番地 sapporo55ビル3階）

※来場の際には公共交通機関をご利用ください。

第3回 7月20日（木）18時30分～20時

中小企業に必須の「生存戦略」、SDGs経営を知る！

泉 貴嗣（小樽商科大学 准教授）

セミナー会場：北洋銀行大通センタービル4階セミナーホール

（札幌市中央区大通西3丁目7番地）

※来場の際には公共交通機関をご利用ください。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



受講対象：SDGsの具体的な実践に悩んでいる中小・小規模企業の経営者&担当者

受講料：無料

受講方法および定員：会場受講もしくはZoom受講

第1回・2回セミナーは先着50名、第3回セミナーは先着100名

Zoom受講には人数制限はありません

（※データ通信料は各自の負担となります）

受講申込フォーム



受講希望の方は右の二次元コードか、下記のURLからアクセスして、お申し込みください。※6/21(水)締切
<https://forms.office.com/r/juuXq3baT6>

※ 問い合わせ先：国立大学法人北海道国立大学機構大学連携室教育推進係 担当：加藤、今村
TEL：0134-27-5255 Email：ice_jimu@office.otaru-uc.ac.jp

主催：国立大学法人北海道国立大学機構教育イノベーションセンター
（小樽商科大学・帯広畜産大学・北見工業大学）
後援：株式会社北洋銀行

第1回 6月26日（月）18時30分～20時

岩本 博幸（帯広畜産大学環境農学研究部門農業経済学分野 教授）

●消費者と生産者をつなぐ食・農・環境のSDGs

SDGsは2015年にそれまでのミレニアム開発目標（MDGs）を継ぐものとして設定されましたが、SDGsに掲げられている課題の多くは食・農・環境にかかわっております。そして、それらの課題の多くは、昨日、今日に突然提起されたものではなく、それぞれの分野で古くから議論され、取り組まれております。この講演では、食・農・環境にかかわるSDGsの背景を歴史的経緯、農業経済学から理解する新たな視点を提供し、食・農・環境のSDGsが中小企業経営にどのようなかわりとインパクトをもつのかを解説したいと思います。これらの背景をふまえ、今回は自社のSDGsへの貢献を企業メッセージとしていかに顧客へ訴求し、最終的に自社商品・サービスへの支持につなげていくのかという点に焦点をあて、ラベリング政策による自社商品の差別化、コースリレーテッドマーケティングの観点からその具体的手法と期待される効果について紹介いたします。

第2回 7月10日（月）18時30分～20時

ウアテイ（北見工業大学地域国際系地域マネジメント工学コース 准教授）

●労働環境におけるSDGsへの取り組み

近年、日本では急速に少子高齢化が進み、労働人口は減少しています。労働力は長期的に不足傾向が見られ、今後もその傾向は続くと予想されます。国連で定められた持続可能な開発目標(SDGs)の17の目標のうち、労働に関わるものとして「目標3: すべての人に健康と福祉を(Goal 3: Good health and well-being)」と「目標8: 働きかがいも経済成長も(Goal 8: Decent work and economic growth)」があります。本講演では、上記目標の実現に向けて、経営工学の視点から、人の労働力に頼る割合の大きい労働集約型作業現場における作業の効率化と、生活の質(QOL: Quality Of Life)ならびに労働生活の質(QWL: Quality of Working Life)の向上を達成すべく、人材力向上への対処方法についてお話しします。

第3回 7月20日（木）18時30分～20時

泉 貴嗣（小樽商科大学大学院商学研究科アントレプレナーシップ専攻 准教授）

●中小企業に必須の「生存戦略」、SDGs経営を知る！

ビジネスでも広く知られるようになったSDGs。しかし、まだまだ「それって大企業のやることじゃないの?」「儲からない社会貢献でしょ?」「余裕があればやるものじゃないの?」などのように「誤解」されています。しかし、SDGsは中小企業の成長可能性の追求と事業リスクの低減に絶対不可欠な考えであり、顧客と将来の従業員に選ばれるための「生存戦略」のキー概念であり、経営に実装することが不可欠です。今回のセミナーでは、中小企業経営にSDGsを実装し、先行き不透明な時代をサバイバルするために、「何を見るべきか」「どのように考えるべきか」「何をすべきか」についてお話しします。